

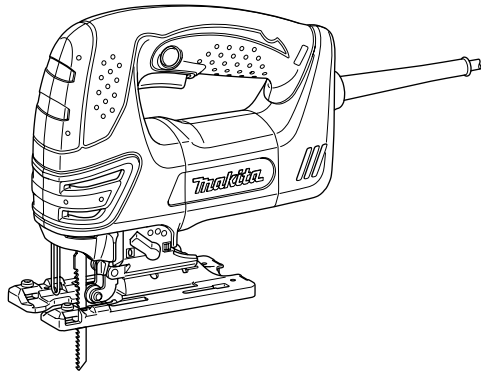
Makita

取扱説明書

ジグソー

☐ モデル 4350FT

☐ モデル 4350FCT



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。

マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**ジグソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。






主要機能

主要機能		モデル	
		4350FT	4350FCT
電動機		直巻整流子電動機	
電圧		単相交流 100V	
電流		6.1A	7.6A
周波数		50-60Hz	
消費電力		580W	720W
ストローク		26mm	
ストローク数		2,800min ⁻¹ (回 / 分)	800 ~ 2,800min ⁻¹ (回 / 分)
切断能力		木材 :135mm アルミ :20mm 軟鋼板 :10mm	
傾斜切断		左右 0 ~ 45°	
本機寸法		長さ 236mm × 幅 73mm × 高さ 207mm	
質量		2.5kg	
使用ブレード		Bタイプ	
振動 3 軸 合成値	木工	8.0m/s ²	7.5m/s ²
	金工	4.5m/s ²	5.0m/s ²

- ・ 振動 3 軸合成値は、EN60745-2-11 規格に基づき測定。
- ・ 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA [(社) 日本電機工業会] ウェブサイト：<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powerool.html> をご参照ください。
- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-12

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡してください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠ 警告

10. **防音用保護具を着用してください。**
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
11. **集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。**
 - ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. **材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。**
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）
14. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
15. **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
16. **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
17. **調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。**
 - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
18. **不意な始動は避けてください。**
 - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
19. **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
 - ・ 屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
 - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

⚠ 警告

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書及び当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ジグソー安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジグソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB098-3

⚠ 警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 使用中は、本体を確実に保持してください。
3. 使用中は、工具類（ブレードなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
4. 使用中、工具類（ブレードなど）が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ブレードなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

⚠ 注意

1. 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 工具類の交換は手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。
3. 作業直後の工具類（ブレードなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
4. 工具類（ブレードなど）でコードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 工具類（ブレードなど）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

使い方

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

・ 定規セット品

部品番号 193516-3

・ ダストノズル (集じん用)

部品番号 417853-4

・ ホースコンプリート 28-5

部品番号 A-34229

・ ジグソーブレード

形状	名称	入数	用途	部品番号	
 	BR-13	5	木材の毛羽立ち防止	A-15045	
	B-8		木材の高速切断	A-30558	
	B-10		木材・合板の高速切断、仕上げ	A-15768	
	B-11		木材・プラスチックの仕上げ	A-15774	
	B-12		木材・プラスチックの高速切断、仕上げ	A-15780	
	B-13		木材の荒切り	A-15796	
	B-14		木材 (薄物) 用	A-15805	
	B-15		木材 (薄物) 用	A-15811	
	B-16		木材の高速切断、荒切り	A-15827	
	B-17		木材の高速切断、挽き回し切り	A-15833	
	B-18		木材の挽き回し切り	A-15849	
	B-19		木材・合板・プラスチックの仕上げ (逆目ブレード)	A-15855	
	B-16L		木材 (厚物) 用	A-15039	
	No.58		木材の高速切断	A-15746	
	No.59		木材の高速切断、仕上げ	A-15752	
	B-HM		3	窯業系サイディング用	A-48701
	B-21		5	アルミ・プラスチック用	A-15861
	B-22	金属・金属サイディング用		A-15877	
	B-23	新材材・樹脂・金属用		A-15883	
	B-24	金属用 (薄板用)		A-15899	
	B-27	金属用、挽き回し切り		A-15920	
	No.51	金属用		A-15730	
	B-30	金属用		A-40886	
	B-25	集成材・樹脂・金属用		A-15908	
	B-26	集成材・樹脂・金属用、挽き回し切り		A-15914	
	No.60	ステンレス専用 (パイメタル)		A-03517	
	No.61	ステンレス専用 (パイメタル)		A-03523	
	No.62	ステンレス専用 (パイメタル)	A-03595		
B-K	2	発砲スチロール・段ボール・ゴム・皮革	A-40303		

使い方

ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ジグソーブレードの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

⚠ 注意

ジグソーブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

- ・ ジグソーブレードがはずれたり、折れたりして、けがの原因になります。

ジグソーブレードは確実に取り付けてください。

- ・ 確実でないと、はずれたり、けがの原因になります。

作業直後のジグソーブレードは大変熱くなっていますので触れないでください。

- ・ やけどの原因になります。

ジグソーブレードを取りはずす際、ジグソーブレードの刃先、切削クズ等に注意してください。

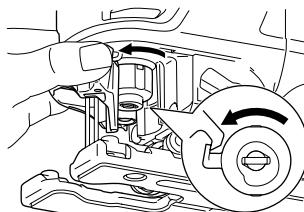
- ・ けがの原因になります。

ブレードはBタイプを使用してください。

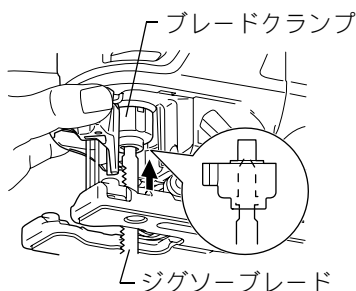
- ・ 他のブレードを使うと固定が不完全となり、けがの原因になります。

取り付け方

- ・ ツールオープナーを図の位置まで開けてください。



- ・ そのままの状態で見グソーブレードをブレードクランプに差し込み、2カ所の突起が完全に見えなくなるまで奥へ押し込んでください。
- ・ ツールオープナーを元の位置まで戻してください。
- ・ ジグソーブレード装着後、軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。



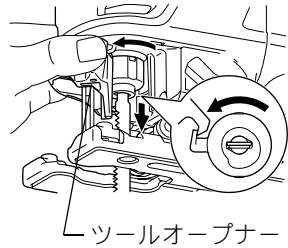
注

- ・ ツールオープナーは必要以上に開かないでください。故障の原因になります。

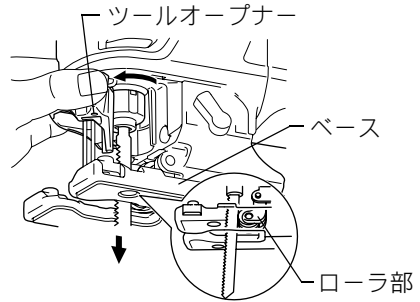
使い方

取りはずし方

- ・ ツールオープナーを図の位置まで開けてください。



- ・ ジグソーブレードをベース側に引き抜いてください。

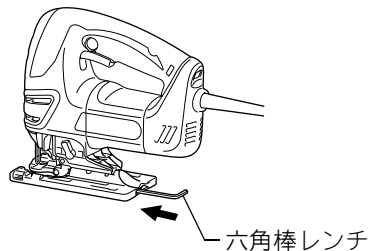


注

- ・ ローラー部には、ときどき潤滑油をさしてください。

六角棒レンチの収納

- ・ 六角棒レンチを使用しない時は、ベース部にカチッと音がするまで差し込み、収納してください。



使い方

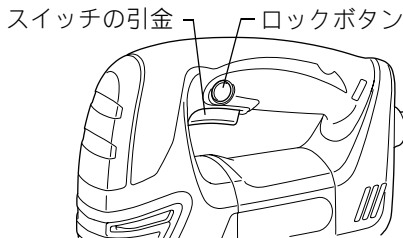
スイッチの操作

⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動き出し、事故の原因になります。

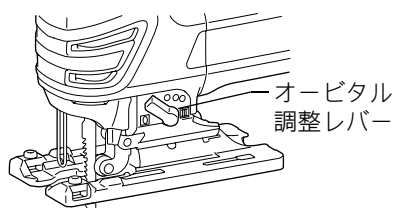
- ・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。
- ・ 停止するにはもう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから、引金を離してください。



オービタル運動の調整

オービタル運動

- ・ ジグソーブレードが上下・前後、同時に動く運動をさします。これにより切断能率がよくなります。
- ・ セット位置が0のときは、上下運動のみです。
- ・ セット位置が「Ⅰ～Ⅲ」のときは、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲの順に運動が大きくなります。
- ・ セット位置は側面にあるオービタル調整レバーでかえることができます。



セット位置	用途
0	軟鋼板・ステンレス・プラスチックの切断および木材・合板のきれいな切断
Ⅰ	軟鋼板・アルミ・硬質木材の切断
Ⅱ	木材・合板の切断・アルミ・軟鋼板の高速切断
Ⅲ	木材・合板の高速切断

使い方

スピード調整ダイヤルの操作 (モデル 4350FCT)

- ・ スピード調整ダイヤルを回すことにより、800 ~ 2,800min⁻¹ (回 / 分) の間で自由にストローク数が変わります。
- ・ ダイヤル表示は 1 ~ 5 まであり、数字が大きくなるに従ってストローク数は多くなります。
- ・ 材料の種類に合ったダイヤル表示を選んでください。



材料	ダイヤル表示
木材	4 ~ 5
軟鋼板	3 ~ 5
ステンレス	3 ~ 4
アルミ	3 ~ 5
プラスチック	1 ~ 4

注

- ・ 高速では速く切れますが、ジグソーブレードの寿命が短くなります。また、低速では、ジグソーブレードの寿命は長くなります。適宜、調整してください。
- ・ スピード調整ダイヤルは 1 → 5、5 → 1 へと回すことができません。無理に回しますと故障の原因となります。必ず、1 → 2 → 3...5、5 → 4 → 3...1 の順番に回してください。

本機には下記のような特性があり、扱い易くなっています。

定回転制御 (モデル 4350FCT)

- ・ 作業中負荷がかかってもモータの回転が下がりにくく、回転を維持するので安定した作業ができます。

ソフトスタート (モデル 4350FCT)

- ・ スイッチを入れたとき、スムーズに動きはじめます。

ライトの点灯

⚠ 注意

ライトの光を直接のぞきこんだり、目に当てないでください。

- ・ ライトの光が連続して目にあたると、目をいためる原因になります。

- ・ スイッチの引金を引くと点灯し、離すと消灯します。

使い方

注

- ・ ライトレンズ部に付着したゴミは、ツールオープナーを開きながらライトレンズにキズが付かないように注意して、綿棒等で拭き取ってください。ライトレンズ部にキズが付くと、照度低下の原因になります。

切断方法

⚠ 注意

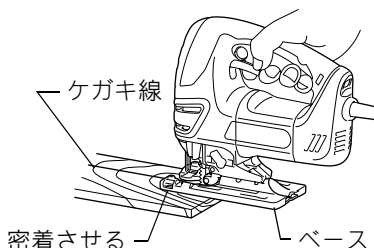
ベースを材料から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるように切断しないでください。

- ・ ジグソーブレードが折れたりして、けがの原因になります。

ジグソーブレードを材料に当てたままスイッチを入れないでください。

- ・ ジグソーブレードが材料に当たっていると、キックバックにより本機が浮き上がることがあり、けがの原因となります。

- ・ ベースを材料に密着させ、ジグソーブレードが材料にあたらない位置でスイッチを入れ、ケガキ線に合わせて切断してください。
- ・ 曲線切断するときは、本機をゆっくり進めてください。



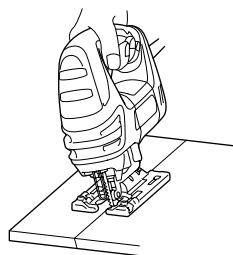
傾斜切断

⚠ 警告

ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

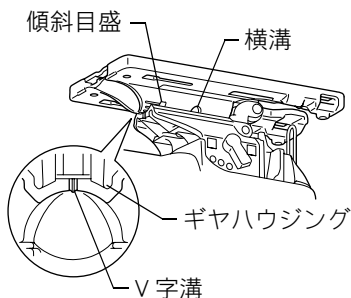
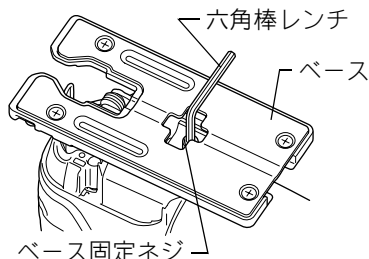
- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

- ・ ベースを傾斜させることによって左右 45° までの傾斜切断ができます。



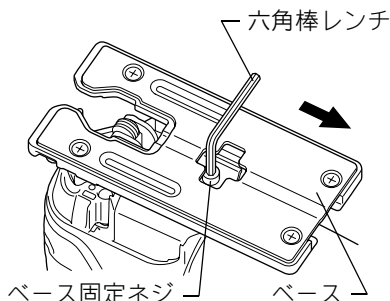
使い方

- ・ ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いているベース固定ネジを六角棒レンチでゆるめて、ベースを動かし、ベースの半円部に付いている横溝をベース固定ネジの位置に合わせてください。
- ・ ギヤハウジングのV字溝をベースの半円部の傾斜目盛に合わせ、ベース固定ネジを六角棒レンチでしっかり締め付けてベースを固定してください。



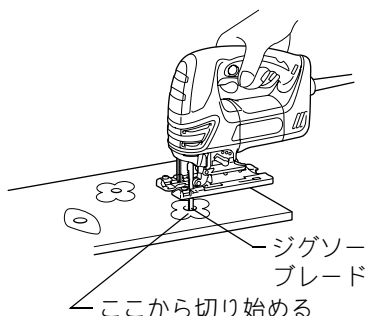
壁ぎわまで切断するとき

- ・ ベース裏側のベース固定ネジをゆるめ、ベースを後方へ移動させて固定してください。



切り抜き切断

- ・ あらかじめドリルなどで直径12mm以上の穴をあけ、その穴にジグソーブレードを入れて切断してください。



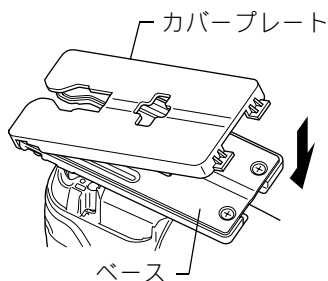
使い方

金属の切断

- ・ 必ず適切な切削油を使用してください。
- ・ 切削油を使用しないと、ジグソーブレードの寿命が極端に短くなりますからご注意ください。
- ・ グリスを材料の裏面に塗って使用する方法もあります。

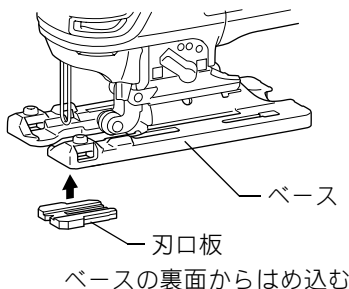
カバープレート

- ・ 化粧板、軟質の新建材など材料の表面に傷を付けたくない場合にお使いください。
- ・ カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。



刃口板

- ・ 木材の切断時のけば立ちを少なくします。
- ・ ベースを前方いっぱいに移動させて、ベースの裏面からはめ込んでください。
- ・ カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。



注

- ・ 刃口板は傾斜切断時には使用できません。

別販売品の使い方

定規セット品について

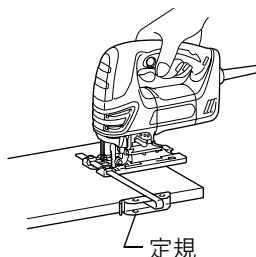
⚠ 注意

別販売品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

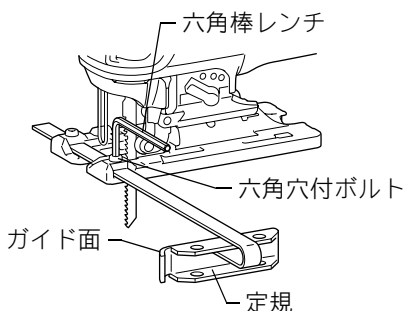
- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

直線切り

- ・ 160mm 以下の一定な幅で切断するときや、平行に切断するときには、定規を使用すればきれいに、しかも早く切断することができます。

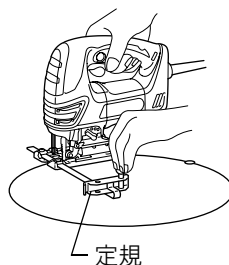


- ・ 定規を取り付けるには、ガイド面を下側にして、ベース側面の角穴から差し込み、ガイド面からジグソーブレードまでの寸法を切断する幅に合わせて、六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。



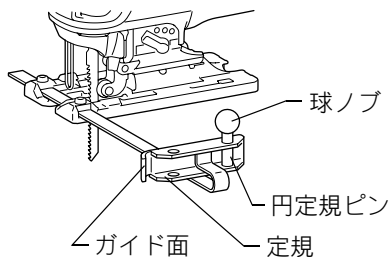
円・円弧切り

- ・ 半径 170mm 以下の円または円弧に切るときは、定規のガイド面を上側にして、ベース側面の角穴から差し込んでください。



別販売品の使い方

- ・ ベースは前方一杯に移動させてください。
- ・ 円定規ピンを定規のジグソーブレード真横にある穴に通し、球ノブを取り付けてください。
- ・ 円定規ピンからジグソーブレードまでの寸法を切断する半径に合わせて、六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。

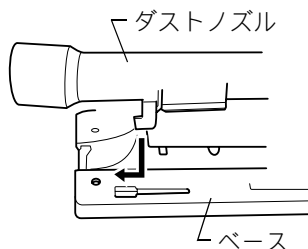


注

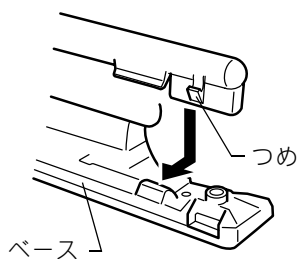
- ・ 円・円弧切りには、B-17、B-18、B-26、B-27 のジグソーブレードを使用してください。

ダストノズルについて

- ・ ダストノズルを取り付けることにより、当社集じん機と接続でき、衛生的な切断作業が可能になります。
- ・ ダストノズルの突起部をベースの穴にはめ込み、取り付けてください。



- ・ ダストノズルはベースの左右どちら側からでも取り付けことができます。
- ・ 取りはずす場合は、取り付け方の逆の要領で行なってください。



注

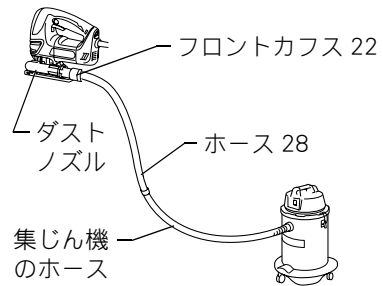
- ・ ダストノズルを無理にはずすと、つめが削れて使用中にはずれやすくなります。

別販売品の使い方

集じん機との接続

フロア用集じん機の場合（モデル 431 は除く）

- ・ 本機にダストノズルを取り付けてください。
- ・ 集じん機付属のホースにホース 28(別販売品)を延長(または取り替え)し、本機のダストノズルに差し込んでご使用ください。

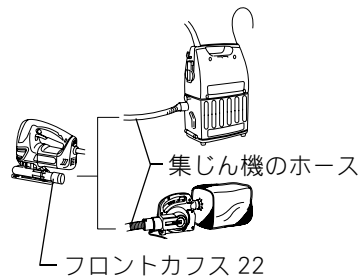


注

- ・ ホース 28(別販売品)には工具接続用にフロントカフス 22 と 38 を同梱しています。工具の集じん口サイズに合ったカフスを取り付けてご使用ください。
- ・ 旧モデル 431 との接続にはジョイント 25 (別販売品)をお求めください。

携帯用集じん機の場合

- ・ 本機にダストノズルを取り付けてください。
- ・ 集じん機付属のホース28を直接ダストノズルに差し込んでご使用ください。



⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6746) 7220
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6746) 7220
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
				沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	姫路営業所	(079) (281) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001		
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
		甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇部営業所	(0836) (31) 4345
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	徳山営業所	(0834) (21) 5583
長岡営業所	(0258) (30) 5530	七尾営業所	(0767) (52) 3533	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
山形営業所	(023) (643) 5225	富山営業所	(076) (451) 6260	松江営業所	(0852) (21) 0538
酒田営業所	(0234) (26) 3551	高岡営業所	(0766) (21) 3177		
秋田営業所	(018) (863) 5205	福井営業所	(0776) (25) 1911	高松支店	(087) (867) 6411
				高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
小山営業所	(0285) (25) 5559	多治見営業所	(0572) (22) 4921	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
水戸営業所	(029) (248) 2033	松本営業所	(0263) (85) 4751	高知営業所	(088) (884) 7811
土浦営業所	(029) (821) 6086	長野営業所	(026) (225) 1022		
埼玉支店	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡支店	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡営業所	(092) (411) 9201
川越営業所	(049) (222) 2512			北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647	名古屋支店	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	名古屋営業所	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
向毛営業所	(0276) (46) 7661	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
		一宮営業所	(0586) (75) 5382		
千葉支店	(043) (231) 5521	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	四日市営業所	(059) (351) 0727	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908			宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411	京都支店	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
		京都営業所	(075) (621) 1135	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
		福知山営業所	(0773) (23) 7733		
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

882313B9